

こっこめ通信 03 2019

「どこがいい？ここがいいね！」号



八丈島ではアカッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

2月は、28日と日数が少ないのであっという間に過ぎてしまいます。そして3月になると八丈島では、島から旅立つ別れの季節です。任期が終わり転勤で島を離れる人たち、高校を卒業して進学・就職で島を出る子供たち。島を離れる日は、涙ありエールありで、桟橋や空港が見送りの人で溢れかえります。そして4月になると新しい赴任者を迎える人たちで溢れます。ビジターセンターとしては、新しく島に来た人たちが島の良さを少しでも感じてもらえるようにお手伝いをしたいと思います。

さて、今回は「始まりはオオバヤシャブシ」「イチオシ撮影スポット in 植物公園」についてのお話です。

始まりはオオバヤシャブシ

オオバヤシャブシは、福島南部から和歌山県の太平洋側と伊豆諸島に分布しているカバノキ科ハンノキ属の樹木です。ハンノキ属の根には放線菌であるフランキア菌が共生し、根粒を形成します。オオバヤシャブシも右下写真の瘤のような根粒を形成します。放線菌は空中窒素固定能力があるため、栄養の少ない土地でも樹木を生長させることができます。そのため三宅島の2000年噴火の時、植生回復を急ぐために八丈島でオオバヤシャブシの種子を集め、広範囲に撒いたと聞いています。島でも整地したところをそのままにしておくとの間にオオバヤシャブシの森になってしまうほどです。

オオバヤシャブシの特徴のひとつが、枝先に向かって雄花序→雌花序→葉の順に並ぶこと（写真右中）。2月中旬から花が咲くので今が観察しやすい時期ですね。しかし、オオバヤシャブシは花粉症の要因のひとつと言われ、島の方の中にはこの花粉で苦しんでいる方がいるとのこと。スギ花粉がほとんど飛ばないので、一番初めに飛び始める花粉がこのオオバヤシャブシなのかもしれません。



「アカッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

イチオシ撮影スポット in 植物公園

スマートフォンで気軽に撮影できるようになり、SNS でいろいろな写真を紹介する人が増えています。そこで職員オススメの植物公園内での写真映えるスポットを選んでみました。（独断と偏見のような気もしますが）



いろいろな熱帯果樹や花が植えられている**温室**は被写体がたくさんあります。いろいろな色のあるブーゲンビリアはオススメ



ビジターセンターには2頭のアオミガメの剥製があり、座って記念撮影もできます。またがると、気分は浦島太郎！



ビジターセンター横にある、背の高い3本の**ワシントンヤシモドキ**。バックが西の空になるので夕方～日の沈む頃がオススメ



ビジターセンター内では一年を通して光るキノコのヤコウタケの展示をしています。混雑時、三脚の使用はできませんので注意！



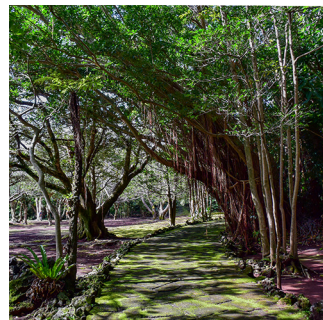
メインエントランスのビロウ越しに沈む夕陽が見られるのは10月下旬～2月下旬。標高の高い徳里山展望台からもオススメ



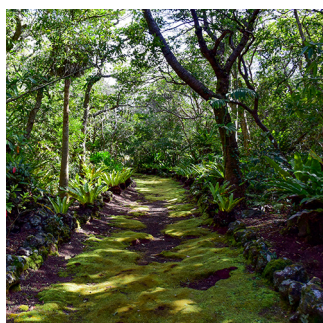
徳里山から八丈小島をバックに飛行機。東寄りの風の時は着陸と離陸前の姿が。西寄りの風の時は離陸直後の姿が狙えます！



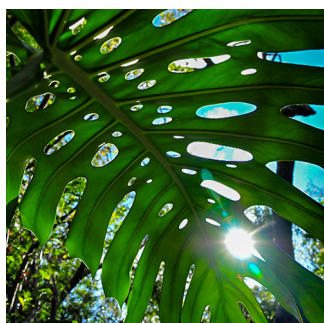
ビロウ広場にある背の高いワシントンヤシモドキ。背後に八丈富士も見え、青空も入れれば完璧！カナリーヤシも一緒にいかが？



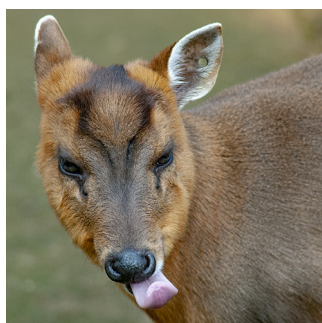
ガジュマルは園内に何本もありますが、キョン舎近くのお古木は、樹形に見応えアリ！木の下のコケもいい味出しています。



木が覆っている園路は苔むしていることがあり、このような**コケの道**は園内に何本かあります。日の光りがアクセントになるかも！



葉に穴が開いているモンステラは下から撮っても面白い？「**モンスの道**」と呼んでいるモンステラがたくさんある小径もあります。



特定外来種に指定されている「**キョン**」は植物公園で飼育しているだけです。小さなシカで大きさは柴犬ほどです。



植物公園にはとても大きな**オオタニワタリ**が群生している場所があります。大きな株をどう撮影するかは、あなた次第！

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は2月10日に行いました。

八丈植物公園季節調査（2019年第2回）調査者：鶴沢、青木、沖山美、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			8	トベラ	実が残る
1	アオツツラフジ	熟した実	9	ハゼノキ	実
2	アオノクマタケラン	熟した実	10	ハチジョウキブシ	固い花芽
3	アシタバ	実	11	ヒサカキ	咲き始め
4	ウスベニニガナ	花と実	12	ヒメユズリハ	実が残る
5	ウラシマソウ	咲き始め	13	マサキ	実
6	オオシマカンスゲ	花	14	モチノキ	熟した実
7	オニタビラコ	花と実	15	ヤツデ	実
8	カジイチゴ	咲き始め	16	ヤブニッケイ	熟した実
9	コナスビ	花	シダ植物		
10	コハコベ	花と実	1	イシカグマ	
11	サルトリイバラ	熟した実	2	オオイタチシダ	
12	シチトウスミレ	花	3	オオタニワタリ	新芽も見える
13	シマテンナンショウ	花	4	オニヤブソテツ	
14	ススキ sp.	実が残る	5	カニクサ	栄養葉のみ
15	スズメノカタビラ	花	6	タチクラマゴケ	新葉もあり
16	セイトカアワダチソウ	実が残る	7	タチシノブ	孢子葉が目立つ
17	タネツケバナ	花と実	8	タマシダ	
18	ツルソバ	花と実	9	ナチシケシダ	
19	ツワブキ	花と実	10	ナンカイイタチシダ	
20	ナキリスゲ	実	11	ノキシノブ	
21	ノジスミレ sp.	花	12	ハチジョウカナワラビ	
22	ハキダメギク	花	13	ハチジョウシダ	
23	ハナイバナ	花	14	ヒトツバ	
24	ハルジオン	花	15	ホシダ	
25	フウトウカズラ	熟した実	16	ホラシノブ	
26	ヘクソカズラ	実が残る	17	マツザカシダ	
27	ベニバナボロギク	花と実	18	マツバラン	孢子嚢もあり
28	ムラサキカタバミ	花	19	マメツタ	孢子葉が目立つ
木本			20	ミゾシダ	
1	アオキ	実	21	ヤマイタチシダ	
2	イヌビワ	実	今回はシダ植物 21 種を含む 65 種の植物を観察しました。急に冷え込んだためか、動植物にも春の兆しは感じられず、終始震えながらの調査会になりました。		
3	オオバヤシャブシ	熟した実			
4	オオムラサキシキブ	熟した実			
5	ガクアジサイ	実			
6	シマクサギ	実が残る			
7	タイミンタチバナ	熟した実と蕾			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、公園内にも植栽されている「ガジュマル」にスポットを当ててみたいと思います。



ガジュマル

Ficus microcarpa

クワ科イチジク属。屋久島以南から沖縄に分布。国外では台湾や東南アジア、インド、オーストラリアなどに分布しています。

八丈島へは園芸植物として持ち込まれています。枝から気根を多数垂らし、地面に着いた後は支柱のように太くなります。

植物公園の中にも大きなガジュマルが何本かあります。

2019 八丈ビジターセンター 3 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		 この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります			1	2 ガイドウォーク 講演会 「発光生物の謎」
3 ガイドウォーク	4	5	啓蟄 6 ●	7	8	9 ガイドウォーク
10 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	11	12	13	14	15	16 ガイドウォーク
17 ガイドウォーク	18	19	20	春分 21 ガイドウォーク	22	23 ガイドウォーク 八丈学講座 「春の植物観察会」
24 ガイドウォーク 特別行事 「植物公園でお花見」	25	26	27	28	29	30 ガイドウォーク
31 ガイドウォーク						

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
3 / 10（13：30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座 「春の植物観察会」

毎月行っている八丈学講座。今月は、和泉親水公園やホテル水路周辺で春を探します。
3 / 23（13：30～ 約1時間半）
中学生以上 和泉親水公園駐車場集合・解散 参加費：50円 定員：15名

春の特別行事 「植物公園でお花見」

今年もオオシマザクラの下でクッキー＆お茶でお花見をしましょう！太鼓もあるよ！
3 / 24（13：30～ 約1時間半） 植物公園サクラ広場（日本の森）集合・解散
小学生以上（小学生は保護者同伴） 参加費：200円 定員：15名

ビデオプログラム

10：00～ 八丈・海・生きものたち

11：00～ おじゃりやれ 八丈島

14：00～ おじゃりやれ 八丈島

15：00～ おじゃりやれ 八丈島

16：00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2019.3.1 第214号

開館時間 9：00～16：45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

ツイッターやInstagramなどのSNSで#八丈島と検索すると凄く綺麗な写真が見つかります。#八丈植物公園というハッシュタグを付けてくださっている方もいて、うれしく思います。公園にはフォトスポットがたくさんあるので、是非お立ち寄りください！（高）